

# と う い の 山 甲 か ら

たいぶさみさき

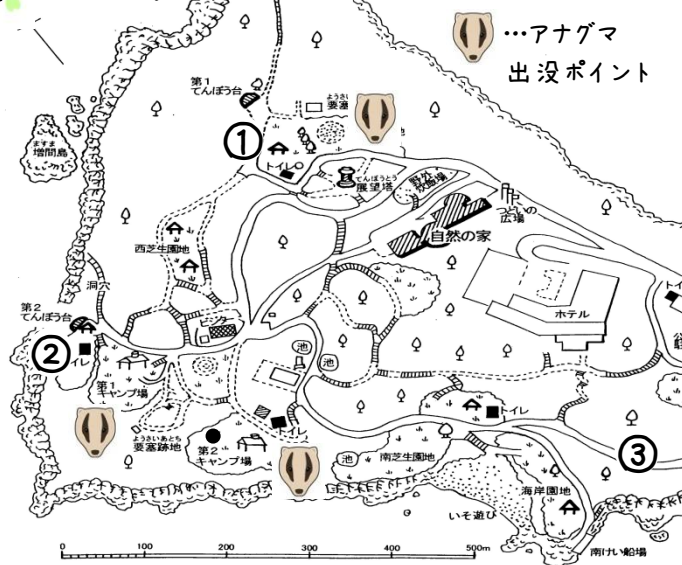
大房岬自然公園ニュースレター No.103

2015年  
9月

岬の夏の暑さもだいぶ和らぎ始めました。広場を飛び回るアキアカネや日が落ちて涼しくなると聞こえてくるスズムシの声など秋の匂いを感じるようになってきました。

## たいぶさきんぽ

秋の虫を見られるようになってきましたが、まだまだ夏は続きます! 生き物観察に運動に岬を楽しんで下さい。



キャンプ場を利用する方は食べ物を  
持ち込まないように注意!!

## 誰の抜け殻かな?

～アブラゼミ、ミンミンゼミ、ヒグラシ～



↑葉っぱの裏でも羽化します。↑セミの羽化の姿  
土から出てきて、元気な声を響かせるセミたち。街中でもよく見かける「アブラゼミ」やみーんみーんという声が特徴の「ミンミンゼミ」、夕方になると鳴き始める「ヒグラシ」が岬の代表的なセミです。今年もたくさんのセミたちが羽化をして飛び立っていきます。羽化をする場所には先に飛んでいったセミの抜け殻があります。明るい内にその場所を探しておくと夜にセミの羽化の瞬間を見られるかもしれません。

## 暗闇に光る目

～大房岬のアナグマたち～

ここ数年で目撃情報が増えてきた「アナグマ」。生活スタイルや姿形はタヌキにそっくりですがイタチの仲間です。とってものんびり屋で昼間にのろのろ歩いている姿を見かけることもあります。夜行性なので夜道を歩いているときのほうが遭遇する確率が高いです。探すときに使う道具は懐中電灯。アナグマのような夜に行動する動物は光が当たると目が光ります。



↑目にライトが当たるとキラリと光ります。



※とてもかわいい動物ですがエサは絶対あげないでください。

## 大房岬の涼しい場所

まだまだ残暑が厳しい今日この頃。大房岬も例に漏れずに暑い日が続いていますが、海から抜ける風を感じる場所や日陰は絶好の避暑ポイントです。

①運動園地の東屋周辺

②第二展望台周辺

③南芝生園地から関根方面への道

散策や生き物観察の休憩時にお立ち寄りください。

「ファミリーキャンプ教室 案内」 →→→→→ 裏面へ



キャンプのことも覚えて  
災害時にも強くなれる！！

# ファミリーキャンプ教室

家族でキャンプしてみたいけれど道具がない・・・！基本が知りたい・・・！ほかの家族の方たちと楽しくキャンプしてみたい・・・！そんな希望をお持ちのすべての方におすすめ！

キャンプの楽しさと基本、アウトドアを楽しむツボを伝えます。

## キャンプ教室おしながき

### 〈住〉テント張り

今夜の宿を自分で立てるところから！



### 〈楽〉焚き火タイム

星空の下、火を囲みましょう



### 〈食〉家族でアウトドア料理

火おこしの仕方や野外料理のレシピ、いろいろな道具の使い方をお伝えします



### 〈楽〉朝のお散歩

朝はさわやかに野鳥の声をきいて

### 〈楽〉ナイト動物ツアー

ふだん入らない夜の森。動物、景色、新しい出会いがいっぱい！

### 〈クラフト〉マイテント表札づくり

ご自分のテントにかける表札を手づくりしましょう！  
木を焼いて作るオリジナル表札。キャンプの思い出に！

①9月19～20日(土・日)  
②10月10～11日(土・日)

テント、タープ、マット、シュラフ、ランタン、なべ  
約7000円相当のレンタル品込み！

※ご自身のキャンプ道具を持参されてもOKです。

●参加費 各回15,900円

※親子1組3名まで（3歳未満は含みません）。

※1名追加毎、別途4,000円

※参加費に含まれるもの（レンタル費、夕食・朝食代、プログラム料、保険代など）

●定員 限定10組

●場所 大房岬第2キャンプ場（大房岬自然公園内）

●集合 11:00 インフォメーションセンター前

●解散 翌日 11:30 ビジターセンター前

たのしいキャンプの時間を過ごしましょう！

もしもの時に  
役立つ知識！



野外での遊び  
方はいろいろ！

